

自閉っ子、こういう風に出ています！

当事者から見た発達障害とそうでない人との違いとその特性

2012年12月1日(土)

(入場無料・予約不要)

時間 14:00~16:00

場所 京都弁護士会館 3階大会議室
京都市中京区富小路通丸太町下ル

いろいろな場面で発達障害が話題になり、注目されることも増えました。でも、その特性、それゆえの困難などについては十分理解されているとは言えません。

発達障害は、社会性の障害、コミュニケーションの障害、想像力の障害があるとされます。「障害」というと「できない」と思われそうですが、できる・できないというよりも、発達障害でない人とは特性が「違う」、別の特性、一種の異文化としてとらえた方がわかりやすいかもしれません。

そんな発達障害の特性について、ニキ・リンコさんは、翻訳、執筆、講演等を通じて、アスペルガー一症候群の当事者として、発達障害でない人の特性と比較分析しつつ、内側から語っておられます。ニキ・リンコさんのお話を通して、発達障害の特性やそれゆえの困難などについて具体的なイメージを持つ手掛かりになればと思います。

講師：ニキ・リンコさん(作家、翻訳家)

翻訳：「ずっと『普通』になりたかった。」(グニラ・ガーランド著)、「私の障害、私の個性。」(ウエンディ・ローソン著)、「僕とクマと自閉症の仲間たち」(トーマス・マッキーン著)等

著作：「俺ルール！ 自閉は急に止まらない」「自閉っ子、こういう風に出ています！」(藤家寛子氏との共著)、「自閉っ子のための努力と手抜き入門」(浅見淳子氏との共著)等

主催：自由人権協会京都、(社)自由人権協会、自由人権協会大阪・兵庫支部

連絡先：自由人権協会京都

烏丸法律事務所内 京都市中京区烏丸通三条下ル 大同生命京都ビル 8階

電話 075-223-2714

前事務局長ブログ <http://jclu-kyoto.cocolog-nifty.com/blog/>